

■五條市学校適正化に関する意見交換会の来場者の集計結果

実施期間：平成29年1月30日(月)～4月23日(日)

対象：各校区の中学校、小学校(幼稚園、保育所(園)、未就園児含む)に通う
児童生徒の保護者を対象に実施

【各会場の来場者の人数】

開催日時	各中学校区	会場	人数
1月30日(月) 午後7時～	五條東中学校区	阿太小学校	25
2月1日(水) 午後7時～		北宇智小学校	26
2月6日(月) 午後7時～	五條中学校区	五條小学校	24
2月9日(木) 午後7時～	五條西中学校区	五條西中学校 (幼保小1～5年まで)	45
2月13日(月) 午後7時～	五條東中学校区	宇智小学校	12
2月21日(火) 午後7時～	西吉野中学校区	西吉野中学校	34
2月20日(月) 午後7時～	野原中学校区	野原小学校 (幼保小1～小学5年まで)	33
2月27日(月) 午後7時～	五條西中学校区	五條西中学校 (小学6年～中学3年まで)	24
2月28日(火) 午後7時～	野原中学校区	野原中学校 (小学6年～中学3年まで)	26
3月6日(月) 午後7時～	五條中学校区	阪合部小学校	33
4月23日(日) 午前10時／午後2時	全校区	五條幼稚園	12

合計 294名

「五條市学校適正化に関する意見交換会（保護者対象）」での主なご意見

（平成29年1月30日～4月23日 11会場）

対象：未就園児・園児・児童・生徒の保護者 来場者合計 294名

◎意見交換会の会場でいただいた主なご意見

1月30日（月） 阿太小学校 参加人数25名

- ・ 7年後まで統合しないのか。
- ・ 統合により何度も学校を変えたくない。1回だけにしてほしい。
- ・ 今後、阿太の子どもが増えたらどうなるのか。
- ・ 北宇智・宇智のどちらに統合するのか。
- ・ 複式になるのか。
- ・ 五條市では、過去入学生が1人になったことがあるのか。
- ・ 阿太に他校が来ないのはなぜか。
- ・ いっぱい案がありすぎてわからない。
- ・ 阿太が切り捨てられていくように思う。なぜ阿太に集められないのか。
- ・ 子どもは、保育園に行くとき3日で慣れなかった。1日泣きながら通った。
- ・ 宇智小は、参観や運動会には車をどこに止めるのか。
- ・ 統合の1年前に決めてほしい。自治会を説得する材料がなければ無理。
- ・ 2年ぐらいの交流期間が必要。
- ・ どうやって決定するのか。
- ・ 宇智小に統合ならば宇智野保育所に入所しているので宇智小に区域外入学を認めてほしい。
- ・ 教育委員会が方向性をはっきり出してほしい。
- ・ 不安を一つ一つ解消していくしかない。
- ・ 小中一貫教育は、難しいのではないか。
- ・ 小学校1年生は1人であるが配慮した教育を考えているのか。
- ・ 下市町などの統合も参考にメリット・デメリットを考えたらどうか。

2月1日（木） 北宇智小学校 参加人数26名

- ・ スケジュールに段階的とあるが少しずつ統合していくのか。
- ・ 適正化に反対ではない。どこの学校にするのか決まっているのか。宇智小に決まって進めているように思える。宇智小ありきか。
- ・ 宇智小と北宇智小のメリットとデメリットを提示して説明をしてほしい。
- ・ 統合には、いじめ、通学等不安がたくさんある。不安解消に向けての案を提示してほしい。
- ・ 宇智小には、駐車場がない。
- ・ 敷地もたくさんあるので北宇智に教室数を増やしたらどうか。
- ・ 子どもの為という良さがわからない。小中一貫教育がわからない。
- ・ 宇智小・北宇智小ともに児童数が少ない。2クラスできないのではないか。
- ・ 五條市の将来の教育財産である。将来の子どもたちの財政負担にならないようにしてほしい。

- ・ ハード面、ソフト面ともに納得のいく説明をお願いしたい。
- ・ 長寿命化工事で増改築をすればよいのではないか。
- ・ 子どもの生き抜く力は、少人数では付かないのか。少人数の学校では社会に通用する子どもが育たないと考えているのか。
- ・ 五條市の税金は他市よりも高い。まちづくりに関する統合ならばなぜ他課の職員が来ていないのか。市の全体ビジョンを教えてほしい。
- ・ 宇智小だと駐車場など土地買収に費用がかさむのではないか。
- ・ I・II案共に学校を移るとするのはストレスがかかる。みんなが納得できる案をつくっていただきたい。
- ・ 子どもたちが少なくなるまで引き延ばせないのか。
- ・ 小学生の途中で環境が変わるのはストレスがかかる。中学校を統合し小学校を残してはどうか。
- ・ 昔、いじめにあったので、クラス数が多いほど良い。クラス分けのできる規模は理解できる。
- ・ 第3回の意見交換会はしてくれるのか。意見書の情報をすべての保護者に配布してほしい。

2月6日(月) 五條小学校 参加人数24名

- ・ スケジュールの確認をしたい。
- ・ スケジュールが伸びたのはなぜか。変更であれば各保護者に周知してほしい。
- ・ 市役所の建設が決まっているのに、なぜ平成30年にスタートすることになっていたのか。
- ・ 7年後をめざしてどのようなスケジュールで行くのか。
- ・ 小規模校は、一人一人目が届くというのは本当か。学級的人数が昔と変わっていないのではないか。
- ・ 小規模校のよさを出してほしい。
- ・ 2～3クラスに早くしてほしい。
- ・ 昨年度は1クラス37人の1年生がいた。参観日に大丈夫かと思うほど心配するクラスであった。統合するとますます先生方が大変になる。保護者の意見を聞いてよりよい教育環境を整えてほしい。
- ・ 小中一貫教育について具体的イメージ教えてほしい。
- ・ 7年後に一貫教育をスタートさせるのか。それまでは、何もしないのか。
- ・ 授業スタイルが少しずつ変わっていくのか。
- ・ スクールバス3kmと決まっているのか。
- ・ 大川橋を渡ったところの子どもも配慮がいるのではないか。そうすると五小から3kmぐらいの通学の子どももいる。
- ・ 五小は、金管があるので最終のバスを出してほしい。
- ・ 統合までに統合校の子ども同士の気持ちに寄り添った交流をしっかりと考えてほしい。
- ・ 制服はどうなるのか。
- ・ 意見交換会のこれまでの参加状況を知りたい。
- ・ 事前に内容がわかっていたら参加も多くなったのではないか。

2月9日（木） 五條西中学校（就学前～小5の保護者） 参加人数45名

- ・ WHOは、学校規模の基準は100人以下としているが教育委員会の考えを聞きたい。
- ・ 小規模校の学校が理想ではないか。
- ・ 適正化は財政のためか。
- ・ 教育のまちになるには、適正化とどのようにつながっているのか。教育の根本を考えることが必要ではないか。
- ・ 小規模校の統合化には賛成であるが、牧小・西中は学力の高い学校である。不動産購入の条件として、子どもの教育を考えて購入した。近くの学校がなくなるのなら統合のメリットを教えてください。統合すると2～3年は荒れると聞いている。
- ・ 教育委員会だけで考えるのではなく、都市開発と結びついた適正化を市のまちづくりと一緒に考える必要がある。
- ・ 環境のいい西中をなくさないでほしい。
- ・ 二百数十人が自転車通学をすると交通事故が心配である。
- ・ 国道には、歩道もないではないか。通学の安全をどのように考えているのか。
- ・ 安全なインフラを確保してほしい。
- ・ 田園の住宅地開発では、保育園・小中学校の設置が条件であった。また、購入した人に負担をしてもらっている。なつみ台の購入時の付加価値がある。
- ・ かつて、五中に通学しているとき自転車通学の生徒がよく溝にはまっていた。7年後までに道路の整備ができるのか。
- ・ 五中にくらべ西中は学力や授業内容のレベルが高い。内申や進路について西中に合わせてくれるのか。
- ・ 学校の改築に係る費用だけでなくインフラ込みで考えているのか。
- ・ 素案Ⅰの五中への統合のメリットが理解できない。子育てで近くに小中学校があるので宅地を購入した。大きく人生設計が変わる。
- ・ 五條市としてどこに人を集めようとしているのか。箕面市では、人口が減っていないのに取り組んでいる。五中に人を集めようとしているのか。まちづくりの課からも来てもらって意見交換会をしてほしい。
- ・ 市PTAでは、不安があるという意見が多かった。要望書を出した。
- ・ 牧小・西中は連携をよくしている。連携を強化できる内容の事はないのか。
- ・ 意見の内容を学校・保護者に配布してほしい。また、意見を多く言えるような配慮をお願いしたい。

2月13日（月） 宇智小学校 参加人数12名

- ・ 2クラス以上必要なのか。
- ・ 宇智小に統合になっている理由は何か。
- ・ 素案Ⅱで新設となっているが、場所は決まっているのか。
- ・ 統合は賛成であるが道が狭い。道路の拡張を願う。
- ・ 本案を1年延ばしたのはどのような理由か。
- ・ 小中一貫教育のモデル校の取り組みは公表してくれるのか。
- ・ 北宇智小の中国との交流は続けるべきである。
- ・ かつて北宇智小は、各学年2クラスあったが宇智小になった理由は何か。

- ・ 7年後をめどに2中学になるが将来的には1校になるのか。
- ・ 学校の荒れが現在ある。副担任を付けるべきである。
- ・ 小中一貫校では、上級生の悪いマネをしないか。いじめられないか。
- ・ 小規模だと1クラスの子どもを見るだけだが、複数クラスになると多くの子どもを見なくてはならないので先生の負担が多くなるのではないか。
- ・ 学校があるのになぜ日本の子どもは塾に行くのか。
- ・ 学童をどのように考えているのか。
- ・ 今まで各会場を回ってどのような印象を持ってるのか。

2月20日(月) 野原小学校(就学前～小5の保護者) 参加人数33名

- ・ 小中一貫教育の説明があったが、もう決まったことなのか。
- ・ 南の中心的な学校で交通アクセスの便利な野原の校舎を使って小中一貫教育ができないのか。
- ・ 先生が余っているのか。
- ・ 阪合部小学校、西吉野小学校の児童に来てもらったらどうか。
- ・ 学校がなくなると過疎化が進み柿の生産者の減少につながる。
- ・ 野原に学校がほしいといっても仕方がない。7年先までの統合に向けての段階的なスケジュールを聞かせてほしい。
- ・ バスに乗ることで子どもが精神的ストレスを受ける。また、橋やバスなどで想定外のことが起こるのではないかと心配である。
- ・ 小学校段階で親子を切り離すべきでない。
- ・ 自治会を先にしてから保護者に説明すべきである。
- ・ 子どもたちがスムーズに統合できるように体験入学などを実施すべきである。
- ・ 市議会だよりにある13案は、教育委員会が考えたのか。
- ・ 答申に市民や保護者の意見が入っているのか。
- ・ 検討委員会のメンバーはどなたか。
- ・ 前の説明会から進展がないように思う。先送りの情報ばかりで答えようがない。将来の子どもたちが後悔しないように考えてほしい。
- ・ 今までの説明会で進展があったのか。
- ・ スクールバスは、親の負担になるのか。乗り遅れたら親の負担になる。
- ・ 新築とあるが予算は大丈夫なのか。
- ・ アンケートの中味を全文公開すべき。
- ・ 学童保育は、適正化ですべての希望者が入れるようになるのか。
- ・ 説明会は、これで終わりなのか。

2月21日(火) 西吉野中学校 参加人数34名

- ・ 7年先大塔の子どもはいるのか。その時の西吉野小の子どもの人数は。
- ・ 部活動とか考えれば西吉野に学校を残すことにこだわらない。
- ・ 新築するのであれば野原につくれば距離を軽減できる。
- ・ 人数比率で学校が決まるのか。
- ・ 本案ができたなら意見を聞くのか。

- ・ 2小1中の案、そのまま実行されるのか。
- ・ 7年先とあるが段階的に実行されれば西吉野中は、早い段階で統合されるのか。
- ・ 本案決定が1年延びた理由は何か。
- ・ 第三案があるのか。
- ・ 小規模校をどのようにとらえているのか。デメリットばかりを言われると不安になる。
- ・ 西吉野小は、小規模校のメリット・デメリットを考えれば適正化の逆をいつているのではないか。
- ・ 人口が減少するのであれば、市として子育てしやすい環境にどのように取り組んでいるのか。
- ・ 6時50分ぐらいにバスが来て乗っている。統合により遠くなるのでスクールバスの時間や部活動等の親の送迎で時間がかかる。西吉野の校舎を使うことはできないのか。
- ・ 素案Ⅰ・Ⅱの2つになった理由と、会議の中で北と南に学校を建てるという案はでなかったのか。
- ・ 本案以外に新たな案が出るのか。
- ・ 要望書を出しているが内容を見て新たな案はできないのか。
- ・ 学童保育の待機中である。南宇智保育所に子どもを通わせている。ちべん保育園に定員オーバーで断られ、児童福祉課に行っても入る場所がないとのこと。西吉野小に学童を置く予定がないと児童福祉課でいわれた。五條市は、学童保育をどのようにしていくと考えているのか。
- ・ 学童に対して何もしていない。適正化より学童が先ではないか。
- ・ 本案作成は平成30年とあるが、伸びることはないか。
- ・ 本案決定前に説明会を開いてほしい。
- ・ 意見をすべて取り入れることは無理で、他の会場ではどのような意見が出ているのか。
- ・ 人口の多いところのニーズに合わせている。田舎のニーズに合わせる必要がある。各地域のニーズ応じて適正化を進めるべきである。
- ・ 1クラスになっても残す考えはないのか。
- ・ 南に学校がある案を作ってほしい。阪合部・野原・西吉野の統合案を作ってほしい。そのうえで判断したい。
- ・ 親としてⅠ・Ⅱ案で考えておけばいいのか、新たな案が今後でるのか。統合と自分の子どものスケジュールがどのようになるか不安感がある。
- ・ 本案以外に新たな案が出るのか。Ⅲ・Ⅳ案の入れる余地があるか。統合では中1（中2・3は現状）から順次進めることができないか。

2月27日（月） 五條西中学校（小6～中3の保護者） 参加人数24名

- ・ スクールバスのルートを教えてほしい。
- ・ 7年後をめどに統合とあるが、五中との統合の時期は決まっているのか。
- ・ 制服、スクールバスは有料かどうか、通学ルートなどが不安である。
- ・ 五條市が少子化になったのは五條市が少子化の対策を十分にやっとなかったからだと考える。病院がなくなったのに体育館を建てるお金があるのならば税を安くしてほしい。
- ・ 税金を使って統合するのならば、住民の意見をしっかり聞いてほしい。牧野小が3クラスあるので急がなくてもいいのではないか。

- ・ 五條市の人口がどんどん流出している。病院・みどり園等がなくなり、どんどん小さな市になっている。統合も小さな市への一環か。転出の理由を把握しているのか。
- ・ 通学距離6 km以内の生徒は、自転車通学とあるが310号線は緑の線を引いただけでは不十分。歩道が狭く多くの中学生が通学するには危険である。道路（インフラ）事業が先ではないか。
- ・ 道路整備を考えてほしい。
- ・ 五中に行くならば通学距離がほしい3 kmになり、180名ぐらい自転車通学になる。安全面を考えてほしい。
- ・ 不安を取り除こうとする説明はありがたい。しかし、スクールバス・自転車通学は晴れの日だけである。大雨や大雪になれば学校に行かなくなる子どもも出て、不登校になる可能性がある。スクールバスなどフォローする部分がほしい。子どもに負担の少なくなるように考えてほしい。
- ・ 五中の長寿命化工事で鉄筋の耐久性は大丈夫か。
- ・ 箱もの行政の五條市なので、まず子どもありきで考えてほしい。学校が通学しにくいものにならないようにしてほしい。
- ・ 規模の大きな学校をなつみ台に造ってはどうか。五中の生徒も通学しやすい。
- ・ 市役所の工事が始まるが、通学路の安全面は大丈夫か。
- ・ 田園から学校を外していくと少子化対策に逆行するのではないか。
- ・ 市・新興住宅地・都市計画・市民が使いやすい行政などトータル的にプロデュースするのはしんどいのではないか。適正化は都市計画に関わることなので教育委員会だけでは対応できないのではないか。関係部署と連携をもって考えてほしい。あまり急ぐ必要がないのではないか。
- ・ 公立で中高一貫教育を五條高校とできないのか。
- ・ 西大和や灘などの私立に入学させるため、西吉野の人は家ごと引っ越している。
- ・ 市PTAでも不安があるという意見が多かった。PTAで意見をまとめようとしたが無理であった。市PTAとして性急すぎる、情報提供の要望書を提出した。これまで牧野小学校・五條西中学校は連携して教育を進めてきているので、小中一貫教育のモデル校として進めていくことになったことを報告させていただく。
- ・ 性急すぎるは、クリアしていただいた。一貫校の説明もよくわかった。モデル校が成功すれば他校の方にも納得していただけるのではないか。モデル校として早くやってもらいたい。
- ・ 子どもが将来五條市に残ってもらって、また子育てをしてもらえるようになってほしい。教育委員会としては、教育の質をあげたいというのはわかるが、学校が遠くなると通学しにくい。夜遅くなると心配である。送り迎えをするので負担が増える。（仕事を休まなくてはならなくなる）結果、育てにくい環境になる。教育の質より子どもたちが通学しやすいことを考えてほしい。
- ・ III案・IV案あるならばいつ頃でるのか。その時期に説明会はあるのか。

2月28日（火） 野原中学校（小6～中3の保護者） 参加人数26名

- ・ 野中で不安があれば書いてほしいとアンケートを取った。

主な要望

- ・ 中学校は、2校とあるが1校でもよいのではないか。
- ・ 廃校後、地元の意見を聞きながら真摯に向き合ってほしい。
- ・ 統合する場合は、部活、進路指導等、公平に進めてほしい。
- ・ 教育フォーラムのように先進地校の事例を紹介すると受け入れられるのではないか。
- ・ 野原校区の中で地区別に中学校区を分けてはどうか。

主な不安

- ・ 地域から学校がなくなると過疎化に繋がると思う。
- ・ 特別支援学級の子どものサポート体制について
- ・ 受験に関して進路指導や内申が心配。
- ・ 通学の送迎について親の負担がかかる。
- ・ 合併する生徒のコミュニケーションについて
- ・ 制服等に出費がかさむ。

反対

- ・ 野中は、環境が良い（グラウンド・駐車場等）。
- ・ 学校が遠くなる。

賛成

- ・ 部活の面で活性化する。
- ・ 統合はやむをえないと思う。

- ・ 意見を言ってもスルーされているように思う。
- ・ 野原小・中学校を残してもらいたい。
- ・ 本案の出される前に意見を聞いてほしい。
- ・ 小学校を残す残さないは、今後の地域全体に関わることである。
- ・ 南部には、1クラスになっても残してほしい。西吉野小学校が残るならば阪合部小・野原小は残すべきだと考える。
- ・ 残す議論ができる場を作ってほしい。
- ・ 何一つ決まっていないので議論ができない。人数が少なくてもよいと考える。
- ・ 昨年の意見書に会場名が記載されていない。学校によって立場が違うので意味合いが変わってくる。
- ・ 本案を決めるまでどれくらい説明会を開くのか。
- ・ 教育環境の水準を保てなくてもよいと考える。

3月6日（月） 阪合部小学校 参加人数33名

- ・ 統合するといじめが心配である。少人数だと先生の目が行き届く。いじめに遭うと大人になっても引きずることがある。教育委員会はどのように考えているのか。
- ・ 学校がなくなると過疎化が進む。人数のことも考えてほしい。
- ・ 大深地区は現在タクシーであるが、スクールバスはどこまで来てくれるのか。
- ・ 阪合部小学校がなくなることが前提の話なのか。本案で素案Ⅰ・Ⅱ以外の案は出るのか。
- ・ 7年後までに段階的に統合とあるが、阪合部小は早い段階なのか。

- ・ 小中一貫の話ばかりで小・中別の案はないのか。学校のないところには人は住まないし、地域が衰退する。教育委員会はどのように考えているのか。
- ・ 跡地利用と学校活動は別のものである。小学校を残して中学校を統合する案はないのか。
- ・ 大きな学校は子どもに目が行き届きにくい。檀原の学校で学んだが学校に来るなど言われたことがある。
- ・ 学校がなくなっても若い世代が魅力を感じるように、地域が活性化する案はないのか。
- ・ 聞いた話だが阪合部小の卒業生は、五中に通うと肩身がせまい、いじめにあうと聞いた。どのようにフォローしていくのか。
- ・ 現在1クラスの学校と2クラス以上の学校と差が開いているのか。学力や体力面で現状を聞かせてほしい。
- ・ 学校が統合した場合、校名・校歌は一新するのか。子どもたちが新たなスタートと感じられるようにしてほしい。
- ・ 平成29年度も意見交換会はあるのか。
- ・ 話を聞いていると阪合部小学校がなくなるように聞こえる。議会だよりを見ると13案あったと書いてあった。南部に学校が残ることはないのか。
- ・ 南部を残すために地域協議会ができた場合、話に乗ってもらえるのか。答申を尊重するというのであれば聞いてもらえないということか。
- ・ 7年は答申から出てきたことなのか。7年と決めたのは教育委員会か推進実施委員会か。
- ・ 学校の先生の声は聞いていただけなのか。ヒアリングはしたのか。
- ・ 統合の基準が決められていないように思う。複式や教科の先生の配置などの現状を地域や保護者にもっと知らせるべきである。
- ・ 支援を要する子どもが、大きな学校に行っていじめられたりした場合のサポートはしていただけるのか。
- ・ I・II案を基に意見を聞くと言っているが、III案を出してもらえるのか。出さないのなら時間の無駄である。すべての人の意見が通るとは思っていない。意見を聞いて変わるのであればこの意見交換会は意味があると思う。
- ・ 答申ありきで教育委員会は進めている。答申を出した委員はどのようなメンバーか。答申の内容について住民に説明会を開いたのか。
- ・ 阪合部小、保護者、地域は頑張っている。阪小の先生は頑張っている。教育委員会の評価はどうなのか。小規模の学校の子どもは社会で活躍できないということなのか。
- ・ 学校を選択できるようにできないか。
- ・ 教育環境の充実とあるが、今すぐできる事ばかりではないのか。ALTを学校に常駐させたり、学童保育など今すぐできるようにしてほしい。

4月23日(日)五條幼稚園(就学前の保護者)午前・午後の部 参加人数計12名

- ・ 11月から説明会に参加しているが今回、認定こども園について追加説明があったが、他に何か進展はあったのか。
- ・ 自然豊かな五條で子どもを育てたいと考え、五條市外から移住してきた。
- ・ クラス替えのできる規模が必要だと考える。
- ・ 子どもがのびのび安全で過ごせる校舎の配置をお願いしたい。古い宇智小校舎を使うのなら北宇智小校舎の増築を考えないのか。(北宇智保)

- ・ 統合に賛成である。宇智小は、駐車場の確保に困っているなのでぜひ確保してもらいたい。子どもが中学校から保育所まで5人いるので子どもの送迎が大変である。スクールバスに期待している。(宇智地区)
- ・ 他市の保育所に通園している子どもがいる。現状を教えてほしい。認定こども園を作るのなら魅力的な園をぜひ作ってほしい。(北宇智地区・五條幼)
- ・ 11月から説明会に参加してきた。意見はその都度言わせていただいたので、新しい案が出てきたらまた聞かせてほしい。
- ・ 市外から引っ越してきた。五條幼稚園に通園しているのでここは安全だと思っている。統合によって中学校の通学路が安全かどうかわからないが、安全に配慮した適正化をすすめてほしい。(なつみ台)

◎意見交換会開催後にいただいた主なご意見（意見書）

五條小学校区

- ・ 基本計画に賛成である。スクールバスの増便、キャリア教育、外部専門家の派遣など特色を出してほしい。

牧野小学校区

- ・ インフラ整備が必要である。
- ・ 教育だけでなく、土地開発等多角的な視点から住みやすいまちづくりが必要。
- ・ 案に賛成。東中か五中と統合する未来に期待している。
- ・ 人口減少に歯止めをかける対策を並行して実施すべき。
- ・ 五條西中は、生徒数が増えているのに統合の必要があるのか。この問題は教育だけの問題ではない。
- ・ 学校を減らすことばかり考えないで、子どもがどうすれば増えるか考えてほしい。
- ・ 学年途中で変わるのは子どもが戸惑う。入学先の学校の生徒が卒業してからにできないか。

北宇智小学校区

- ・ 統合する計画に賛成である。
- ・ 保護者の不安（精神面・経済面）が大きすぎる。

阿太小学校区

- ・ 複式学級の説明がほしい。
- ・ 跡地利用における施設の提案を願いたい。必ず地域のために使用してほしい。
- ・ デマンドタクシーの定期運行と、中学生の運賃が100円にならないか。
- ・ 宇智小への統合が良い。
- ・ 子どものストレスをなくすために、交流会の計画案を提示してほしい。
- ・ きちんと決定してから話し合いの場を持ってほしい。
- ・ 特別支援の子どもたちは統合することがきつく、そして不安がある。この子供たちの事もしっかり考えてほしい。

- ・ 創立60周年をしたい。
- ・ 入学生が1人である。早急な対応が必要。昨年の五條市の出生人数が156人であるので1小1中でよいのではないか。
- ・ 小規模特認校制度を考えてはどうか。

宇智小学校区

- ・ デマンドタクシーを利用しているが、早い下校のとき利用できないので利用できるようにしてほしい。
- ・ 統合はゆっくりしたほうがよい。
- ・ 統合が子どもにとって良い経験につながればよいと思う。
- ・ いじめが発生したときクラス替えができるのはよい。それでも必要に応じて転校などの特例があればと思った。
- ・ 特別支援の子どもについて不安はあるが、いろいろな方と交流する機会が増えるので良い経験になる。学童を校内に設置してほしい。

野原小学校区

- ・ 反対の意見が多く質問がしづらい。
- ・ 丁寧に正しい情報を伝えていただいた。
- ・ スクールバスは、体力低下が心配である。体力づくりの案が必要。
- ・ 阪合部・西吉野・野原を統合して川南に学校がほしい。
- ・ 制服・体操服・上靴・水着・スクールバス等の話を聞きたい。
- ・ 素案に合意できない。野原の学校が一番立地条件が良い。
- ・ 説明会の意見の回答を頂きたい。
- ・ 小学校は、今のままでよい。
- ・ 素案を決める段階でアンケートを取るべき。小中一貫教育は賛成である。
- ・ スクールバスは、幹線道路のバス停だけに停まるのか。
- ・ 経費を削減して、財政が十分になった段階で適正化を進めるべき。
- ・ 子どもの人数が多くなるとリスクが大きくなる。
- ・ 学童保育の数を増やしてほしい。統合するなら早くしてほしい。施設一体型の小中一貫教育はあまり想像できない。
- ・ 学校規模が大きくなると、支援を必要とする子どものことで先生に相談しにくくなるのではないか。
- ・ 統合は反対ではないが、地域性を大事にしてほしい。
- ・ 野原は、小中が近く、駐車場も広く活用できる。

阪合部小学校区

- ・ 結局は予算ということか。わかりやすい言い方で説明してほしい。

西吉野小学校区

- ・ 一刻も早く統合して、充実した中学校生活をおくれるようにしてほしい。
- ・ 五條市のどの子どもたちも同じ条件で教育を受けられる統廃合を進めていただきたい。

- ・ 西吉野小学校が単独で残ることのメリットを説明してほしい。
- ・ 野原に西吉野・阪合部が統合してはどうか。